



福岡小学校
学校支援地域本部
がっこうしえんちいきほんぶ

かかわらばん



福岡小学校 学校支援地域本部 発行（事務局：福岡小学校内 TEL：022-256-3283）

6年生
の企画が
実現！

見せよう！福岡の地から(カ)

～福岡公園の活用で人と人がつながる地域を目指して～

3/25(土)に開催されました！



主催 福岡小学校、宮城野区中央市民センター 共催 仙台駅東まちづくり協議会
協力・連携 福岡児童館、福岡市民センター、福岡小学校父母教師会、福岡小学校社会学級、徳泉寺、福岡小学校学校支援地域本部

昨年度、現6年生が5年時の総合的な学習の時間で、福岡公園の活用について探究しました。

福岡公園の魅力とは何か、にぎわいを生み出し、地域の人たちをつなげるにはどうすればよいか。地域の一員として自分たちに何ができるかを話し合い、たくさんのアイデアを出し合ってきましたが、その思いを実現させるイベントが春休み中の3月25日(土)に福岡公園で行われました。

イベントにスタッフとして参加したのは、有志の現6年生の子供たちの他、宮城野区中央市民センター・仙台駅東まちづくり協議会・福岡市民センター・児童館・父母教師会・社会学級・徳泉寺・学校支援地域本部などの地域の大人たち、東北福祉大学の学生のボランティアさん、児童館利用の子供たちの総勢約120名。当日までの準備は、現6年生全員で行いました。

地域の大人たちや大学生ボランティアさんが見守る中、内容の説明から接客対応まで子供たちが協力して行い、公園には活気と笑顔があふれました。キッチンカー前では、子供たちが手作り看板で呼び込みを行ったり、福岡公園植物クイズでは、折り紙で作った景品や賞状などを用意するなど、訪れた地域の人たちと交流を深めていました。自分たちで考えたアイデアを実現することの難しさや楽しさ、人と人との繋がりを生み出す喜び…。年齢を超えた交流の中で、様々なことを感じ学んだ子供たちでした。

～ 主な内容はこちら ～

植物クイズ

公園の植物に興味・関心を持ってもらうクイズを、園内13カ所に設置しました。意外と知らないことがたくさん！

キッチンカーを 活用した ふれあいの場

子供たちが工夫を凝らし、呼び込みや案内を行いました。キッチンカーにはたくさんの行列が。

児童館の 雑貨屋さんも出店！

児童館の子供たちが、オリジナル通貨「つつじ」を使って、手作りのプラバン、アクアビーズなどを模擬販売しました。

スタンプラリー

参加者は、自然に触れながら公園内を回りました。スタンプが揃うと台紙に桜の絵柄が。

ポッチャ体験

公園の芝生の上で風を感じながらポッチャ体験。進行は子供たちが行いました♪

